

## 昭和13年9月6日、大火氷見町をおそう

昭和13年(1938)9月6日午前0時5分頃、煙草火の不始末により出火。おりしも能登半島沖を進む台風の影響でフェーン現象に見舞われていた氷見町では、風速15mの南西の風にあおられ各所に飛び火、炎は氷見町中心部を焼き尽くし、午前8時頃ようやく鎮火。

焼失家屋1,543棟、土蔵全焼299棟、焼死者5名、負傷者509名。そのほか氷見町役場、氷見警察署、氷見郵便局、氷見図書館、南上小学校、寺院や神社などを焼失。当時2,905戸を数えた氷見町家屋の半数以上を焼き、損害額は当時の金額にして1,050万円。

これが昭和13年に発生した氷見町大火の概要です。記録に残る近世以降、たびたび火災に見舞われてきた氷見町ですが、昭和13年の大火は、復興に際して大掛かりな区画整理や道路の拡幅が行われたこともあって、街の風景を一変させました。

氷見市制施行70周年記念となる本特別展では、写真や映像、当時の記録、関連する実物資料を通して、あらためて氷見町大火について紹介します。



氷見警察署方面の焼け跡(現、本町)



西念寺(現、南大町)



田町橋付近(現、朝日本町)

表写真：中ノ橋越しに見た湊町(現、比美町)方面

## 氷見市立博物館

〒935-0016 富山県氷見市本町4番9号  
TEL.0766-74-8231 FAX.0766-30-7188  
E-mail : hakubutsukan@city.himi.lg.jp  
U R L : <https://www.city.himi.toyama.jp/section/museum/>

### ●交通機関

鉄 道 / JR 氷見線氷見駅下車、北西へ500m 徒歩7分。

バ ス / 高岡駅前から加越能交通バス氷見方面行、「南大町口」下車、徒歩1分。

自動車 / 能越自動車道氷見インターから東に3km。

●氷見市立博物館は、氷見市教育文化センター内にあります。

